

主な検討事項及び論点（案）

一人一台端末環境のもと、個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、新しい時代の学校施設の在り方と推進方策を提言する。

【検討事項及び論点】

- 前提として、新しい時代の学びの姿をどう捉えるか。また、それらの学びを実現するための学校の姿をどう捉えるか。

（キーワード）

- ・新学習指導要領の着実な実施（主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善等）
- ・個別最適な学びと協働的な学びの実現
- ・少人数による指導体制の整備
- ・ICTの活用や、教師による対面指導と遠隔・オンライン教育とのハイブリット化による指導
- ・地域社会や関係機関等との連携・協働

- 新しい時代の学びを実現するための学校施設はどうあるべきか。

- ◆少人数による指導体制への対応を含む個別最適な学びと協働的な学びを実現する施設環境の整備
- ◆多様な学習活動に対応する施設環境の整備
- ◆新しい生活様式を踏まえ、健やかに学習・生活できる環境の整備
- ◆人口動態等を踏まえた効率的・効果的な施設環境の整備（複合化や共用化等を含む）
- ◆安全・安心な教育環境の確保など、基盤的な整備
 - ・防災・減災、国土強靱化の推進（災害・事故等から子供たちの生命を守る）
 - ・カーボンニュートラルの実現を目指した施設の整備

- 新しい時代の学びを実現する学校施設の整備を推進するために、どのような方策を講じるか。